



三中だより

平成30年2月2日(金)第20号
 塩竈市立第三中学校
 〒985-0831
 多賀城市笠神2の1の1
 電話 022-362-0969
 FAX 022-366-1551

～ しがま「ふれあい」運動 ～

ふだんから「はやね・はやおき・あさごはん」
あたたかく語り合おう「夢タイム」

れんぞくの時間を決めよう「テレビやゲーム」
いっしょに取り組む「体力づくり」

平成30年の1月(睦月)もあっという間に過ぎ、早くも2月(如月)となりました。3学期は時間の経過が早く感じる学期です。時間を惜しむようにして学習、清掃活動、部活動に精励する三中生です。

ライフプランセミナー

キャリア教育の一環として、2学年PTA行事を開催しました。ソニー生命保険会社のプランナーの方々をお招きし、これからの将来に向けて、2年生一人一人の作成した生涯設計図をもとに、グループ学習を行いました。講師の説明を聞いた後で、グループに一人ずつ専門のプランナーに分析してもらったライフプランを見ながら、これから必要なことについて意見を交換したり、プランナーからアドバイスももらったりしました。2学年の保護者の方々にもお越しいたき、授業を見ながら話し合いにもかかわっていただきました。

1年時には仙台での研修と身近な人々の職業調べ学習、2年時には近県研修としての岩手県での農業体験学習、上級学校調べ、地元地域の企業での職業体験学習、3年時での修学旅行における首都圏の学習と、本校では生徒の発達段階を考慮しながら3年間にわたり、キャリア教育を系統的に推進しています。今回、2年生は、自分の将来設計を考えるとときに必要となる、経済的なものの見方について考えることができました。



グループのプランナーが一人一人のデータを処理しています。



将来設計図を互いに見比べています。



「ちょっとここ変更するね。」



「どれを選択すればいいんだろう。」



保護者も一緒に参加です。



「このプランで大丈夫？」
「予算がもっと必要よ」

希望のプランに対して説明しています。



生徒も保護者もだんだんと真剣な表情です。



睦月の候の、ちょっといい話

3学期が始まった1月上旬の朝、職員室に一本の電話がありました。地域の方からでした。その方の自宅前道路に落し物があったので、チャイムを押して届けてくれた三中生がいて、確かめたが家族のものではなかったため、近くの交番に届けたとのことでした。かなり高額のものだったとのことでした。最近のニュース報道で良い話がありませんいところに、このような誠実な対応をする地元の中学生の姿に感心しましたと、あたたかい御礼の言葉も頂戴しました。お名前を聞き、本校の元父母教師会会長であったことにさらに驚いてしまいました。

1月下旬、全国的な大雪の朝、本校もすべて真っ白に包まれました。早めに出勤した職員が雪かきをはじめたところ、やはり早めに登校してきた三中生が、鞆を昇降口に置くやいなや、道具を手に次々と雪かきを始めました。「私がやります。」と言って職員から道具を受け取る者、道具を交代で使い合う者、なかには手で作業する者、始業のチャイムまでの時間にほとんどの部分の除雪作業が終了しました。雪かきの後は、何事もなかったかのように教室で朝の会が始まりました。手伝うのが当たり前、自分たちの学校は自分たちの手で、そうした気概のある三中生に、職員室は温かさで包まれました。

社会は一人一人が相手を思いやる気持ちで支えられています。

三中の校是は「優しく」「賢く」「逞しく」です。三中生はこれからも校是を体現していきます。

お茶の持参を奨励しています

私立高校入試のA・B日程、公立高校前期選抜も間近なころからインフルエンザによる出席停止が相次ぎ、1年生と2年生で学級閉鎖となりました。校内でもうがいと手洗いをこまめに行い、授業と授業の間には窓とドアを開放し空気の入替え、授業中は教室の天窗を対角線状に開けておく、加湿器を連続使用するなどの措置をとっています。1月末になり、やや罹患者数が減少傾向となったものの、今後新たな罹患者の増加が心配されます。

すでに各おたよりでもお知らせのとおり、お茶の持参を奨励しています。緑茶・玄米茶・ほうじ茶等には次の効用があります。

- 緑茶成分のカテキンに殺菌作用があり、抗ウイルス効果が期待できる
- 糖質を含まないので、喉（のど）が渇きにくい
- 風邪（かぜ）の予防にもつながる



持参し飲む場合は次の点に御留意願います。

- 保温のできる水筒に入れてくる
- 授業と授業の間にお茶で水分を補給する（給食時や部活動時に飲んでもかまいません）
- 自宅に帰ったら水筒は洗浄する

お茶のパワーでインフルエンザ予防に努めましょう。